|  |
| --- |
| 令和５年６月３０日  **落三小**  落三 だより  **７月号（第４２５号）**  **http://www.shinjuku.ed.jp/es-ochiai3/**　　**新宿区立落合第三小学校** |

**１学期末を迎えて**

副校長

今年度の体育学習発表会は延期が重なり、保護者の皆様には、その都度、参観日時の調整をしていただくなど、ご迷惑をおかけいたしました。誠に申し訳ございませんでした。

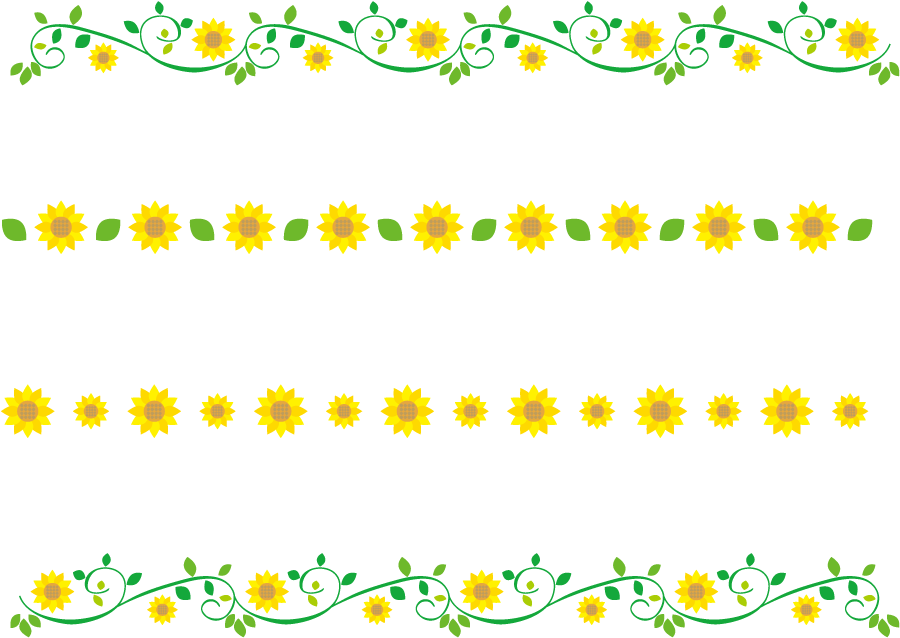
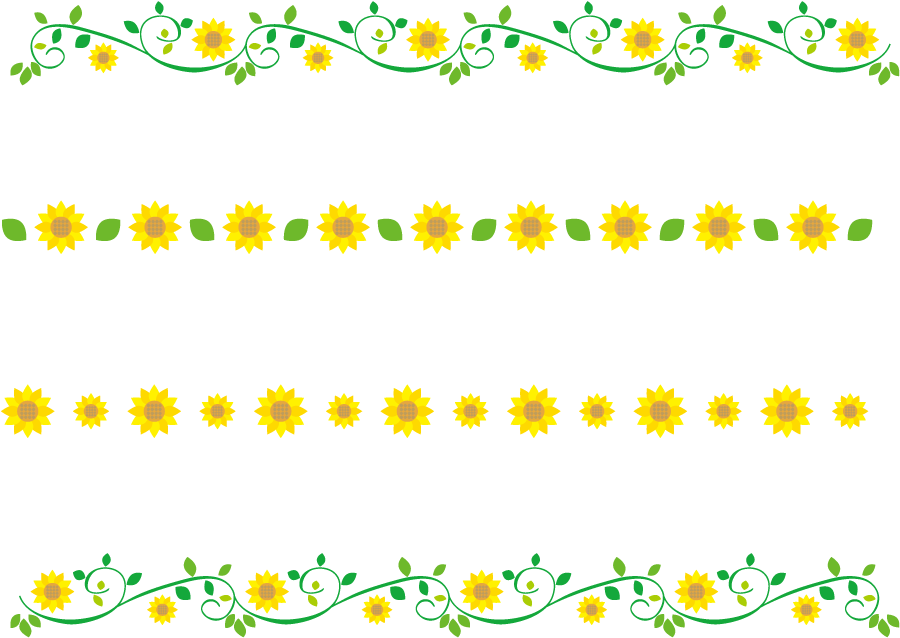
６月２２日の「表現運動の部」発表会では、各学年、子どもたちの自信に満ちた演技が見られ印象に残りました。練習時から真剣に取り組み、友達と学び合い、高め合ってきた様子が伺える表現活動になっていたと思います。６年生は、ダンスリーダーを中心に演技の構成や曲もすべて自分たちで考え、表現運動を一から創り上げたと聞きました。本番の演技では、隣に並ぶ友達の位置や動きを意識しながらもそれぞれの児童が笑顔で、堂々と踊っている姿に目頭が熱くなりました。本校が目指す、「落三小は児童運転」を体現できた体育学習発表会になったと嬉しくなりました。

さて、７月。学期末を迎え、学習のまとめをしていく時期となりました。

「ヨウ素液をつけたら、色が変わった！（５年理科）」、「廊下って長いね。３０ｍを超えたよ！（３年算数）」、「ミニトマトが赤くなってきたよ。（２年生活）」など。様々な発見や学びを体験した子どもたち。一人一人が自己の成長を振り返り、そして、次に進むための準備も行えるよう支援していきます。

本校では、通知表による評価は、前・後期の二期制としています。お子さんの学校生活の様子については、１１日から始まる個人面談でお伝えしていきます。

今学期は、学校公開の日数も減ってしまいました。保護者の皆様からは、「学校での子どもの様子を参観する機会が少なく残念。」という声もいただいております。新たに一斉公開日を設けることはできませんが、お子さんの学習する姿を参観したいというご希望がございましたら、学校までお知らせください。『参観時間を調整する。密な状態をつくらない。』などを考慮し、できる限りご期待に応えてまいりたいと思います。

****

**令和４年度７月　行事等の予定**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1 | 金 | 安全指導日 |  | 16 | 土 |  |  |
| 2 | 土 |  |  | 17 | 日 |  |  |
| 3 | 日 |  |  | 18 | 月 | 海の日 |  |
| 4 | 月 | B４（校内研究のため４年１組のみ５時間授業） |  | 19 | 火 | 給食終　落三フェスティバル 保健指導（５年女子） | ◎ |
| 5 | 火 | クラブ活動 | ◎ | 20 | 水 | 終業式 |  |
| 6 | 水 | B４（教員研修のため） |  | 21 | 木 | 夏季休業日始　夏季水泳指導始 |  |
| 7 | 木 | 自転車交通安全教室（３年）　遠足（４年） | ◇ | 22 | 金 |  |  |
| 8 | 金 | 伊那移動教室保護者説明会（６年）  遠足予備日（４年） |  | 23 | 土 |  |  |
| 9 | 土 | 学校公開日　体育学習表現発表 |  | 24 | 日 |  |  |
| 10 | 日 |  |  | 25 | 月 |  |  |
| 11 | 月 | B５　個人面談期間① | ◎ | 26 | 火 |  |  |
| 12 | 火 | B５　個人面談期間② | ◎ | 27 | 水 | 夏季水泳指導終 |  |
| 13 | 水 | B５　個人面談期間③　避難訓練 |  | 28 | 木 | 女神湖事前健診９：３０～ |  |
| 14 | 木 | B５　個人面談期間④ | ◇ | 29 | 金 |  |  |
| 15 | 金 | B５　個人面談期間⑤ |  | 30 | 土 |  |  |
|  |  |  |  | 31 | 日 | 女神湖夏季施設～８月２日（火）まで（５年） |  |

◎…区SC勤務日（月火9:45～16:45）　◇…都SC勤務日（木8:15～16:45）

※**8/25（木）第２学期始業式**です。

**落三フェスティバル**

（特別活動部）

７月１９日（火）に落三フェスティバルを行います。落三フェスティバルは、例年、２年生から６年生までがクラスごとにお店を出す、１年の中でも子どもたちが楽しみにしている行事の１つでした。２年間、コロナ禍により開催の中止を余儀なくされていましたが、本年度は感染症対策を講じながら行うことにしました。

この行事を通して、私たち教職員は、子どもたちが楽しく、安心、安全に、自分たちで正しく考えて行動できるように支援しています。また、子どもたちは今まで、この落三フェスティバルに向けてどんなお店を開くかを話し合い、考え、当日に向けての準備を進めています。一人一人が自分の役割を果たし、協力してお店の運営をする子どもたちの気持ちも今後さらに高まっていきます。どんなお店ができ上がるのでしょうか。是非ご家庭でも話題にしていただけたらと思います。

**新型コロナウイルス感染症について～落三小の様子～**

主任養護教諭

　6月、全国で新型コロナウイルス感染者数が減少する中、本校では３学級について学級閉鎖を行いました。現在、学級閉鎖の学級はありませんが、体調不良を訴える児童は複数名おり、油断できない状況が続いております。感染した人の症状は、**「発熱」「咳」「咽頭痛」「頭痛」**というものが多いです。発熱については、「すぐに解熱した」「解熱後は、特に症状もなく元気」と、発熱状態が長く続く人は、あまりいませんでした。また、**「腹痛」「気持ち悪さ」**など、一見すると新型コロナウイルスではないような症状でも、感染が認められた人がいました。もちろん、このような症状が見られたからといって「感染している」というわけではありませんが、**学校医の先生からは、「発熱がなくても、これらの症状があるときは、受診をして検査を受けることをお勧めします。」**とのご助言をいただいております。また、これからの季節は、**熱中症との違いが分かりにくく**なります。体調不良の際は、**ご家庭で判断せず、受診**されることをお勧めいたします

保護者の皆様におかれましては、毎日の健康観察や急なお迎えにもご対応いただき、感謝しております。ご家族に体調不良の方がいらっしゃったときに登校を控えていただいたり、学校で体調不良を訴えた際、きょうだいも一緒に下校していただいたり、学校も心苦しく感じていますが、保護者の皆様のご理解に支えられております。引き続き、お子さんが安心・安全、健康に学校生活が送れるよう努力してまいりますので、ご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

相　談　室　よ　り

スクールカウンセラー

　新型コロナウイルスによる規制が少しずつ緩和されていき、徐々に今までの生活に戻していこうとする動きが全国的に見られるようになってきました。いろいろなことができるようになると、あれこれとやりたくなります。

　このような、戻り始めには、気を付けた方がよいポイントがあります。楽しむことに全力になってしまって、体力を度外視してしまう場合があります。「ストレス発散のつもりがストレスをため込んでしまう」―――これではせっかくの楽しみが勿体ないですよね。さらに子どもたちの年齢を考えると、中学年以下のお子さんは生まれてからこれまでの生活の、3分の1以上がコロナ禍ということになります。つまり、コロナ禍ではない生活にまだ慣れていなかったり、必要な体力が伴っていなかったりします。そうすると、大人以上に日常生活とイベントのバランスがうまく取れずに燃え尽きたり、調子を崩したりしやすくなります。

　大切なポイントは、楽しむことをしっかりと楽しみつつ、計画的に落ち着いて過ごす時間を設けることです。ゆったりする時間があると、オンとオフの切り替えがしやすくなり、イベントがストレス発散としてより効果的に機能するようになると思います。

